

「愛国」という名の亡国論

「日本人すごい」が日本をダメにする

窪田 順生 [著]

◆ISBN : 978-4-86581-123-0 ◆四六判・並製 ◆240ページ ◆2017年11月8日取次搬入

「日本人は優れている」「日本は世界一」をうたうマスコミの「愛国報道」とはいったい何か。本書はそれら愛国報道の問題点を検証するとともに、その本質に迫っていく。愛国報道は戦前から何度かブームをくり返しているが、その根底にあるのは「日本民族至上主義」、いわゆる「優生学」で、戦前の朝日新聞はそれを推していた。反日と愛国は表裏一体であり、反日マスコミの代表格・朝日は愛国マスコミでもあったのだ。そもそも日本は、ドラッカーが指摘するようにファシズム(全体主義)的な社会である。「愛国」が生まれるカラクリを解き明かし、危険なブームに踊らされて「いつか来た道」をたどらないための警告の書!

『新・観光立国論』デービッド・アトキンソン氏絶賛!

【本書の内容】

- 序章 心地よくて危険な「日本礼賛番組」
- 第1章 「日本礼賛番組」の自画自賛が日本を狂わせる
- 第2章 牽強付会な「愛国報道」が日本をダメにする
- 第3章 いまでもオリンピックが「国威発揚」の国・日本
- 第4章 「愛国」ブームをつくったマスコミの総力戦
- 第5章 「愛国」と「反日」は表裏一体
- 第6章 「愛国」の抱える闇

【著者略歴】窪田 順生 (くぼた・まさき)

1974年、東京に生まれる。ノンフィクションライター。学習院大学文学部史学科卒業。在学中より報道番組のスタッフとして制作に携わる。「世界ふしぎ発見!」(TBS)やドキュメンタリー番組のアシスタントディレクターとして活動後、「フライデー」記者、朝日新聞記者、「実話ナックルズ」などの副編集長を経て、現在は週刊誌や月刊誌などに取材記事を寄稿するかたわら、豊富なメディア経験をいかして企業や公共機関の報道対策アドバイザーもつとめる。IT media ビジネスオンラインにて「スピン経済の歩き方」、ダイヤモンド・オンラインにて「情報戦の裏側」を連載中。

著書には『スピンドクター』(講談社+α文庫)、『14階段』(小学館)などがある。

窪田 順生

Kubota Masaki

「日本人すごい」が日本をダメにする

「愛国」という名の亡国論

デービッド・アトキンソン氏
推薦!

「日本を礼賛しても日本経済は良くなりません」

日本を席巻する「日本人は優れている」「日本は世界一」をうたう
テレビ・新聞・本の「愛国番組・報道」。

日本は危険水域に入っている!

さくら舎

補充注文書	貴店印	発行: さくら舎	窪田 順生 [著]	ご注文
		「愛国」という名の亡国論 「日本人すごい」が日本をダメにする		冊
	ご担当者様	ISBN 978-4-86581-123-0 C0095 四六判・並製 本体価格 1,500円+税		

補充注文書	貴店印	発行: さくら舎	山田 順 [著]	ご注文
		永久属国論 憲法・サンフランシスコ平和条約・日米安保の本質		冊
	ご担当者様	ISBN 978-4-86581-117-9 C0095 四六判・並製 本体価格 1,600円+税		

TEL 03-5211-6533 / FAX 03-5211-6481

〒102-0071 東京都千代田区富士見 1-2-11 KAWADA フラッツ1F 株式会社さくら舎 営業部

※返品はフリーです。